

2015年4月20日

各位

会社名 日本マニュファクチャリングサービス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小野 文明
 コード番号 2162
 問合せ先 常務取締役 末廣 紀彦
 電話番号 03 (5333) 1711 (代表)

**通期業績予想の修正
 及び特別利益発生に関するお知らせ**

当社は、2015年4月20日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2014年5月15日に公表しました2015年3月期（2014年4月1日～2015年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2014年4月1日～2015年3月31日）

（単位：百万円）	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	48,800	490	510	320	31.30
今回修正予想（B）	49,250	500	740	570	64.79
増減額（B－A）	450	10	230	250	－
増減率（％）	0.92%	2.0%	45.1%	78.1%	－
（参考） 前期連結実績 （2014年3月期）	41,905	△643	△175	648	63.43

2. 修正の理由

2014年10月1日にパナソニックの一般電源事業を当社の連結子会社であるパワーサプライテクノロジー株式会社（以下、「PST」）が譲受しました。PSTは12月決算のため、2015年3月期第4四半期会計期間より当社の連結対象となり、事業名称はパワーサプライ事業（PS事業）となります。PS事業において、パナソニックから円滑に事業の引継ぎが行われ業績が堅調に推移したため、当社業績に貢献することとなりました。また円安による為替差益の発生や当社子会社である株式会社テーケアール（以下、「TKR」）の株式追加取得によって特別利益が発生したため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれの項目において、当初の業績予想を上回る見込みです。

3. 連結子会社株式の追加取得による特別利益の発生について

当社は、TKRの株式を87.01%保有しておりましたが、この度、TKRが主体となるEMS事業とパナソニックから譲受したPS事業とのシナジー効果を生み出し、サービスの高付加価値化をするためには、グループ連携をさらに強化する必要があると考え、TKR株式74,463株を追加取得し、保有比率を約95%まで高めることとなりました。なお、本追加取得により、負ののれんが3億6千万円程度発生し、特別利益として計上する見込みとなります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算定しており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上